

令和6年4月30日

市政記者クラブ 様

緑政土木局都市農業課
担当 中島・川人
電話 972-4071

～今年の絵柄は「ヒマリとくまとぴよりんと…」～ 体験水田「田んぼアート」と「市民水田」の田植えを行います

市内最大の米どころ港区南陽地区において、「田んぼアート」と「市民水田」の田植えを行います。

記

●田んぼアート（平成23年度から13回目）

5色の古代米とあいちのかおりの苗を手作業で植え、広大な田んぼにアニメーション作家「サカイタカヒロ」氏がデザインした「ヒマリとくまとぴよりんと…」を描きます（図柄は裏面参照）。地元とともにイベントを盛り上げます。

- 1 日時 令和6年5月12日（日）午前10時～12時頃
- 2 場所 港区西茶屋三丁目地内
- 3 参加者
公募による市民約400名、地元農家約50名
- 4 主催 茶屋新田田んぼアート実行委員会
（構成団体：茶屋新田地域資源保全隊、愛知県、名古屋市）
- 5 今後のスケジュール
7月 7日（日）：観察会
10月14日（月・祝）：稲刈り、コスモス狩り※
（※田んぼアートの隣の畑でコスモスの摘み取り体験）
12月 8日（日）：収穫祭、収穫米・お酒（収穫米にて醸造）引渡

●市民水田（平成21年度から15回目）

地元農家や稲作ボランティアの協力を得て、手作業による田植え、草取り、稲刈り、脱穀までの一連の体験のうち田植えを行います。

- 1 日時 令和6年5月18日（土）午前10時～12時頃
- 2 場所 港区西福田一丁目地内（戸田川緑地中央地区西）
- 3 参加者
公募による市民約220名（一般29組、団体3団体）、
稲作ボランティア35名、地元農家10名
- 4 主催 名古屋市

※これらの体験水田では、地元農家の協力のもと、市民の皆様に田植えから稲刈りまで一連の体験をしていただくことで、楽しみながら、農業や自然の大切さなどについて学んでいただきます。

令和6年度「田んぼアート」図柄



「ヒマリとくまとぴよりんと…」

令和5年の田んぼアート（7月）



令和5年5月7日「田んぼアート」
田植えの状況



「田んぼアート」と「市民水田」会場位置図

